

# FM TOWNSひとくちアドバイス

第24号

〔隔週金曜日発行〕

## 【Q&Aコーナー】

FMT-403でMT-32音源用のデータを演奏するには・・・。

Q：MIDI音源カード（FMT-403）で過去に作成したRoland社製MT-32音源用MIDI演奏データを演奏すると、変な楽器音で演奏されてしまいます。FMT-403はRoland社製『SC-55』と機能の互換があるとの説明を以前に聞きました。SC-55はMT-32モードも内蔵されていますので、このデータの演奏も可能だと思うのですが、方法を教えてください。

A：MIDI音源カード（FMT-403）は、その手軽さと高機能性によりMIDI音楽家の中で高い支持を得ているRoland社製『SC-55』をそのまま内蔵MIDIカードに収容したハイコストパフォーマンスのMIDIインターフェースです。

ご質問の件は、FMT-403にMT-32モード設定用のデータが送られていない為に、FMT-403の楽器音で演奏されてしまったことが原因と考えられます。MT-32用モードにするにはこのMIDIデータを作成した編集ソフトによって、演奏の開始前に『バンク127』へパートの設定を行うようにお願いいたします。ちなみにMT-32とFMT-403（SC-55も含めて）では発声方式が異なっているため、MT-32モードに設定してもMT-32と同じ音ではありません。ご注意ください。

FMT-403をMT-32モードで稼働するにはバンク127へ設定ください。

FBASIC386コンパイラで作成したプログラムがUXモデルで動かない

Q：FM TOWNS 20Hを使っています。このほどFM TOWNS 2UX20を入手し、現在までに作ったFBASIC386コンパイラ製のプログラムをUXモデルで起動してみたところ動作しませんでした。これはどういうことでしょうか？

A：FM TOWNS 2UXモデル用F-BASIC386コンパイラはV1.1L21Dのレベル以降から対応しております。FM TOWNS 2UXモデルの発表以前に購入されたF-BASIC386はこの非対応のレベルである可能性があります。その後UXモデルを購入されたり、F-BASIC386でフリーウェアを開発するというような場合、弊社ソフトウェアセンタまでご連絡くださいますようお願い申し上げます。

富士通(株) ソフトウェアセンタ

☎0423-78-3695

ビデオライブラリの常駐ルーチンを削除する方法

Q：ビデオライブラリを使ってビデオ機器編集用のソフトウェアを開発しています。このビデオライブラリの常駐部を解放する方法を教えてください。

A：以下のコマンドを実行してください。

```
RUN386 DELDRV. EXP  
COCO_END
```